

# 業務状況説明書

(令和4年4月1日から令和4年9月30日まで)

新 座 市 水 道 事 業

# 目 次

1	令和4年度上半期の状況	
(1)	事業の概況	1
(2)	経理の状況	2
2	令和3年度決算の状況	
(1)	事業の概況	3
(2)	経理の状況	3

## 1 令和4年度上半期の状況

### (1) 事業の概況

#### ア 営業

令和4年度上半期における給水人口は165,650人で、前年同期と比べ422(0.3%)人の減少となっており、総配水量は8,681,084m<sup>3</sup>で、前年同期に比べ196,837m<sup>3</sup>の減少となっています。なお、配水量は1日最大では50,791m<sup>3</sup>、1日平均では47,438m<sup>3</sup>となっています。

また、収益的収入の執行率は39.1%で、主なものは水道使用料1,028,464千円です。収益的支出の執行率は28.2%で、主なものは受水費460,098千円です。

資本的収入の執行率は21.9%で、主なものは分担金125,972千円です。資本的支出の執行率は15.8%で、主なものは企業債償還金112,376千円、改良費188,309千円(予算繰越分を含む。)です。

#### イ 建設改良

建設改良事業としては、老朽化した配水管の布設替工事等を実施し、配水管の耐震強化及び漏水事故の防止を図り、有収率の向上に努めています。

また、安全で清浄な水を安定して供給するため、水道施設の老朽化、耐震化及び安全対策をより一層推進しています。

(2) 経理の状況（税込み）

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出（営業関係）

（単位：千円）

科 目		予算現額	執行額	執行率
収 入	事業収益	2,710,815	1,060,094	39.1%
	営業収益	2,103,079	1,034,537	49.2%
	営業外収益	607,726	25,277	4.2%
	特別利益	10	280	2,799.0%
支 出	事業費	2,627,670	741,634	28.2%
	営業費用	2,572,594	724,738	28.2%
	営業外費用	49,085	16,416	33.4%
	特別損失	20	480	2397.3%
	予備費	5,971	-	-%

イ 資本的収入及び支出（資産関係）

（単位：千円）

科 目		予算現額	執行額	執行率
収 入	資本的収入	575,925	125,972	21.9%
	企業債	400,000	0	-%
	分担金	146,047	125,972	86.3%
	負担金	29,878	0	-%
支 出	資本的支出	2,051,926	325,182	15.8%
	建設改良費	1,346,077	88,186	6.6%
	〃（予算繰越分）	475,395	124,620	26.2%
	企業債償還金	226,778	112,376	49.6%
	予備費	3,676	-	-%

## 2 令和3年度決算の状況

### (1) 事業の概況

#### ア 業務状況

令和3年度末における給水人口は165,595人で、前年度に比べ505人(0.3%)の減少となりました。

また、総配水量は17,704,953 $\text{m}^3$ で、前年度に比べ165,993 $\text{m}^3$ (0.9%)の減少となりました。この内訳は、県水受水が13,404,700 $\text{m}^3$ (占有率75.7%)、地下水が4,300,253 $\text{m}^3$ (占有率24.3%)となっています。また、有収水量は16,820,285 $\text{m}^3$ で前年度に比べ178,938 $\text{m}^3$ (1.1%)減少し、有収率は95.0%で、前年度に比べ0.1ポイント減少しています。

#### イ 建設改良事業

配水管布設工事や配水管布設替工事としての老朽管布設替工事を始め、西堀浄水場揚水・取水ポンプ更新工事、各浄水場計測設備等交換工事等を実施した。

### (2) 経理の状況(税抜き)

#### ア 収益的収支の状況

収益的収入及び支出における事業収益は、2,494,918,579円で前年度に比べ34,632,923円(1.4%)の減少となりました。これは、水道使用料が増加したものの、他会計補助金等が減少したことによるものです。

一方、事業費は2,365,035,295円で、前年度に比べ24,351,477円(1.0%)の増加となりました。これは、受水費、資産減耗費等が減少したものの、委託料、減価償却費等が増加したことによるものです。

その結果、129,883,284円の純利益となりました。

(単位 円)

科 目		決算額	構成比
収入	事業収益	2,494,918,579	100.0%
	営業収益	2,106,624,799	84.4%
	給水収益	2,090,259,855	83.7%
	受託工事収益	1,860,884	0.1%
	その他の営業収益	14,504,060	0.6%
	営業外収益	387,975,604	15.6%
	受取利息及び配当金	1,277,314	0.1%
	長期前受金戻入	298,939,976	12.0%
	雑収益	87,758,314	3.5%
	特別利益	318,176	0.0%
	過年度損益修正益	318,176	0.0%
支出	事業費	2,365,035,295	100.0%
	営業費用	2,326,718,415	98.4%
	原水及び浄水費	1,105,537,249	46.7%
	配水及び給水費	156,165,428	6.6%
	受託工事費	1,128,600	0.1%
	業務費	169,075,292	7.2%
	総係費	60,189,457	2.5%
	減価償却費	798,779,771	33.8%
	資産減耗費	35,842,618	1.5%
	営業外費用	37,922,170	1.6%
	支払利息	36,894,455	1.6%
	雑支出	1,027,715	0.0%
	特別損失	394,710	0.0%
	過年度損益修正損	394,710	0.0%

#### イ 資本的収支の状況

資本的収入は556,489,100円で、前年度に比べ41,731,900円(7.0%)の減少となりました。これは、工事負担金が減少したことによるものです。

資本的支出は961,418,351円で、前年度に比べ379,023,119円(28.3%)の減少となりました。これは、建設改良費が減少したことによるものです。

なお、資本的収入が資本的支出に不足する額450,379,699円（税込み）は、当年度分の消費税及び地方消費税資本的収支調整額45,450,448円、過年度分損益勘定留保資金154,929,251円及び建設改良積立金250,000,000円をもって補填しました。

（単位：円）

科 目		決算額	構成比
収 入	資本的収入	556,489,100	100.00%
	企業債	400,000,000	71.9%
	分担金 負担金	144,740,000 11,749,100	26.0% 2.1%
支 出	資本的支出	961,418,351	100.0%
	建設改良費	722,655,633	75.2%
	企業債償還金	238,762,718	24.8%